

※取材を希望される場合は最後のページの取材申込書に
必要事項を記入して下さい。

番号	イベント 日時と会場	内容	取材対象と留意点
1	大使館での祝賀イベント 4月22日(日) 13:00-16:00 会場：スウェーデン大使館コートヤード 東京都港区六本木-10-3-100	日本とスウェーデンの友好関係を維持し発展させている日本在住のスウェーデン人の重要な役割とスウェーデン愛好家の日本人の活動に注目すべく、また150周年をお祝いする機会として、スウェーデン商工会議所が主催となりスウェーデン大使館にて開催する。スウェーデン商工会議所は日本にある大小のスウェーデン企業をとりまとめているが、ビジネス関係をより強固にするために重要な力となっている。国王王妃両陛下はイブラヒム・バイラン政策調整・エネルギー担当大臣およびアン・リンデ EU 貿易担当大臣共にイベントの冒頭部分に参加する。	集合時間: 14:00 撮影対象時間： 開催中は可能だが、14:15-14:42のみ指定の場所で撮影可。 対象メディア：カメラ、ペン
2	子供に対する暴力撲滅についての会合 4月23日(月) 11:30-12:10 会場：日本ユニセフ協会 東京都港区高輪 4-6-12 ユニセフハウス https://www.unicef.or.jp/	国王王妃両陛下はアン・リンデ EU・貿易担当大臣と共に日本ユニセフ協会を訪問し、日本政府関係者らから子どもへの暴力撲滅についての日本の取り組みについて話を聞く。こちらは2018年2月14日ー15日にストックホルムで開催された「子どものための2030アジェンダ：ソリューションズ・サミット」に関連する。スウェーデンが初めて主催国となり王妃はこの会議に参加した。国王王妃両陛下はユニセフハウスの2階にある、世界の子どもたちの暮らしやユニセフ活動を紹介する展示スペースも見学する。	集合時間: 11:00 対象メディア：カメラ 撮影対象時間： 11:32-11:37 国王王妃両陛下が2Fの世界の子どもたちの暮らしやユニセフ活動を紹介する展示スペースを見ている時のみ可。
3	The Future of Transport「スウェーデンの次世代革新技术で実現する Society 5.0-」 4月23日(月) 14:00-18:00 (セミナー) 18:15-18:50 (ミニエキシビジョン 場所: スウェーデン大使館) 会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京地下 1F 大宴会場プロミネンス 東京都港区赤坂 1-12-33 https://future-transport.jp/	未来の輸送でもある E-モビリティ、コネクテッドカー、自動運転などをテーマに、より質の高い交通社会を実現するための技術や日本が抱えている高齢化と深刻な人手不足といった社会問題にも対応しうるソリューションをスウェーデン企業が紹介する。ボルボ・グループ 最高技術責任者 ラーシュ・ステンクヴィストを迎え基調講演を行う。国王王妃両陛下はイブラヒム・バイラン政策調整・エネルギー担当大臣と共に出席する。	集合時間: 13:30 対象メディア：カメラ、ペン 撮影対象時間：国王王妃両陛下到着時 14:35-14:37、企業展示を見ている間 15:15-14:27。 ペン：セミナー及びミニエキシビジョン終了まで可。

番号	イベント 日時と会場	内容	取材対象と留意点
4	スタートアップイベント 4月23日(月) 15:45-16:30 会場：EDGEof 東京都渋谷区神南 1-11-3 http://edgeof.co/	EDGEof は日本で確立しようとする新しいイノベティブな企業やスタートアップをサポートする新設の施設である。日本に進出したいと考えているイノベティブなスウェーデン企業にとっても興味深い施設である。国王王妃両陛下はアン・リンデ EU・貿易担当大臣と共に訪問し、EDGEof のコンセプト、日本のスタートアップの現状について、EDGEof 共同代表の小田嶋アレックス及び Slush Tokyo 代表のアンティ・ソニンネンから説明を受ける。またスタートアップ企業の説明を受ける。	集合時間: 15:15 対象メディア：カメラ、ペン 撮影対象時間：15:52-16:13
5	Dementia Forum X 4月24日(火) 10:00-16:00 会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京地下 1F 大宴会場プロミネンス 東京都港区赤坂 1-12-33 https://dementiaforumx.org/japan/	Dementia Forum X は Swedish Care International (SCI) と日本の団体の共催である。スウェーデンですでに 2 回開催されたセミナーでは認知症の介護について国際的なレベルで知識を深めることを目的としていた。SCI と日本のパートナーは今回 Dementia Forum X を開催するが、日本とスウェーデンからこの分野に深い関わりのある組織が参加している。野田聖子総務大臣が来賓として挨拶する。イケアはセミナーに合わせ高齢化を背景とし、人間工学に基づいて開発された新コレクションを紹介する展示会を開催する。昨年、ストックホルムの Silviabo にて、国王王妃ご臨席の下、紹介されたコレクションが日本で初めて発表となる。	集合時間: 9:30 対象メディア：カメラ、ペン 撮影対象時間：王妃陛下については王妃陛下が展示を見ている間 9:45-9:47 とスピーチ 10:15-10:30 をされる時間は可。セミナーの取材は終了まで可。ペン：セミナー終了まで可。イケアのコレクション発表会は 12:15-13:00 も可。
6	日本スウェーデンビジネスサミット	国王陛下はイブラヒム・バイラン政策調整・エネルギー担当大臣およびアン・リンデ EU・貿易担当大臣と共にスウェーデン、日本両国間で行われる最大の、そしてビジネスについてハイレベルで議論される日本スウェーデン・ビジネスサミットに参加する。主催者はスウェーデン大使館商務部、スウェーデン大使館、後援は公益法人経済同友会である。「グローバルビジネスの改革」というテーマで破壊的イノベーションの時代に競争力を保つために、我々はグローバルビジネスをどのように再構築できるのか、ビジネスサミットの 3 つのサブテーマである People (ひと)、Innovation (イノベーション) そして Partnerships (パ	集合時間: 9:30 対象メディア：カメラ、ペン イベント時間：10:00-17:00 撮影対象時間：10:00-11:00、12:00-13:00 ペン対象時間：10:00-13:00

	4月24日(火) 10:00-17:00 会場：六本木アカデミーヒルズ 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ 森タワー49F https://www.academyhills.com/	ートナーシップ)を通して、この新たな挑戦の核にある課題に迫っていく。日本とスウェーデンから企業の上級幹部、若い起業家、業界のオピニオンリーダー、そしてテクノロジーのエキスパートが集結し、経験を共有する場となる。日本とスウェーデン側の企業の上級幹部への取材の可能性はある。	
7	日本人報道関係者向け特別記者会見 4月24日(火) 18:30-19:00 会場：目黒雅叙園 東京都目黒区下目黒 1-8-1 http://www.hotelgajoen-tokyo.com/	国王王妃陛下が報道関係者からの取材形式で訪日の感想を述べる。	集合時間: 18:15 対象メディア：カメラ、ペン（最大で3社） 撮影対象時間：18:45-18:57 言語は英語のみ。
8	150周年記念ディナー 4月24日(火) 18:45-21:30 会場：目黒雅叙園 大宴会場 舞扇 東京都目黒区下目黒 1-8-1 http://www.hotelgajoen-tokyo.com/	スウェーデン日本・ビジネスサミットに参加者した企業の上級幹部らが参加する。参加予定人数は数百人規模。国王王妃両陛下、エネルギー政策調整大臣イブラヒム・バイランおよびアン・リンデ EU・貿易担当大臣が出席する。	集合時間: 18:00 対象メディア：カメラ、ペン 撮影対象時間：到着時 18:30-18:32 およびディナー冒頭部まで可。 19:00-19:20
9	ライフサイエンスセミナー 4月25日(水) 9:00-11:30 スウェーデン大使館内アルフレッド・ノーベルオーディトリウム 東京都港区六本木-10-3-100 https://futureofhealthcare.tokyo/	スウェーデン大使館商務部が主催する未来の医療をテーマにしたビジネスセミナー。Eヘルスや医療情報のデジタル化、リアル・ワールド・データが如何に未来の医療を変えていくのか、そしてまたデジタル化が未来の医療技術の前提条件になるのがテーマである。王妃陛下が開会の挨拶を述べる。日本側とスウェーデン側がそれぞれの事例を発表する。	集合時間: 8:30 対象メディア：カメラ、ペン 撮影対象時間：王妃陛下のスピーチ 09:03-09:07 ペンはセミナー終了まで可。

取材申込書

取材を希望される方は下記のフォームにご記入下さい。同じ部署から複数同時にお申し込みされる場合は1列ずつご記入下さい。

お名前 Name	ご所属とお肩書き Organization & Title	メールアドレスと 携帯電話番号	ペン・ スチール・ ムービー	取材希望するイベントの 番号をご記入下さい
例) 速水 望 Nagame Hayami	 スウェーデン大使館 広報補佐	 nagame.hayami@gov.se 070-1478-2620	 ペン	 2,4,9

	Embassy of Sweden Communication & Promotion Section,Assistant			

※日本人報道関係者向け特別記者会見は定員制ですので、なるべく早くお申し込み下さい。

※いずれのイベントも警備上の理由で事前登録制（前日の 12 時まで）となっております。皆様のご協力をお願い致します。

※報道関係者は腕章をご用意下さい。

お問い合わせとお申し込み：

スウェーデン大使館広報部

速水 望

nagame.hayami@gov.se

070-1478-2620/03-5562-5062